

2024年7月29日

各 位

会 社 名 株式会社アサヒペン  
代表者名 代表取締役社長 澤田 耕 吾  
(コード番号: 4623 東証スタンダード市場)  
問合せ先 取締役管理部担当 石尾 維 英  
TEL (06) 6930-5018

(訂正・数値データ訂正)「2024年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」  
の一部訂正について

当社は、2024年5月9日付で開示いたしました「2024年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部を訂正いたしましたので、お知らせいたします。また数値データにも訂正がありましたので訂正後の数値データも送信します。

記

1. 訂正内容と理由

訂正内容と理由につきましては、別途、本日(2024年7月29日付)「過年度の決算短信等の訂正に関するお知らせ」にて開示しておりますのでご参照ください。

2. 訂正の内容

訂正箇所には\_\_\_\_を表示しております。

なお、訂正箇所が多数に及ぶことから、訂正後のみ全文を記載しております。

以上

## 2024年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年5月9日

上場会社名 株式会社アサヒペン 上場取引所 東  
コード番号 4623 URL http://www.asahipen.co.jp  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 澤田 耕吾  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部担当 (氏名) 石尾 維英 (TEL)06-6930-5018  
定時株主総会開催予定日 2024年6月27日 配当支払開始予定日 2024年6月28日  
有価証券報告書提出予定日 2024年7月30日  
決算補足説明資料作成の有無 : 無  
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2024年3月期の連結業績 (2023年4月1日~2024年3月31日)

## (1) 連結経営成績

(％表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	17,106	△0.1	844	6.7	923	△7.2	380	△41.8
2023年3月期	17,130	20.5	791	△12.5	995	1.9	653	△34.9

(注) 包括利益 2023年4月期 675百万円 (△10.9%) 2023年3月期 757百万円 (0.5%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	106.35	—	2.8	4.2	4.8
2023年3月期	175.53	—	4.9	4.8	4.6

(参考) 持分法投資損益 2024年3月期 一百万円 2023年3月期 一百万円

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	21,574	13,704	63.5	3,950.04
2023年3月期	21,519	13,529	62.9	3,733.49

(参考) 自己資本 2024年3月期 13,704百万円 2023年3月期 13,529百万円

## (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	841	△316	△733	3,906
2023年3月期	350	△1,405	772	4,109

## 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
2023年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年3月期	—	25.00	—	30.00	55.00	203	31.3	1.5
2024年3月期	—	30.00	—	30.00	60.00	211	56.4	1.5
2024年3月期(予想)	—	30.00	—	30.00	60.00		27.8	

## 3. 2025年3月期の連結業績予想 (2024年4月1日~2025年3月31日)

(％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社に帰属する 当期純利益		1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	9,100	4.6	540	9.7	580	9.6	400	77.7	115.29
通期	18,000	5.2	1,000	18.4	1,100	19.1	750	97.3	216.17

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期	4,623,000株	2023年3月期	4,623,000株
② 期末自己株式数	2024年3月期	1,153,526株	2023年3月期	999,058株
③ 期中平均株式数	2024年3月期	3,577,682株	2023年3月期	3,723,846株

(参考) 個別業績の概要

1. 2024年3月期の個別業績（2023年4月1日～2024年3月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	9,618	△4.5	498	9.3	737	△3.4	480	△21.7
2023年3月期	10,070	△5.4	456	△32.4	763	△5.1	613	△31.9

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期	134.27	—
2023年3月期	164.68	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	19,836	13,804	69.6	3,978.73
2023年3月期	20,019	13,609	68.0	3,755.54

(参考) 自己資本 2024年3月期 13,804百万円 2023年3月期 13,609百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	3
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当 .....	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	4
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 連結貸借対照表 .....	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	7
連結損益計算書 .....	7
連結包括利益計算書 .....	8
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	13
(継続企業の前提に関する注記) .....	13
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	13
(重要な子会社の異動) .....	13
(セグメント情報等) .....	13
(1株当たり情報) .....	15
(重要な後発事象) .....	16

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症による行動制限が解除され、各種政策の効果もあり、緩やかな回復傾向にあるものの、消費者物価の上昇や、中東地域をめぐる情勢の悪化、海外景気の下振れがわが国の景気を下押しするリスクもあり、先行きは依然として不透明な状況で推移いたしました。

このような状況のもと、当社グループにおいては、行動制限の解除による消費行動の変化や節約志向の高まりなどの影響により、塗料事業及びD I Y用品事業の売上が減少しましたが、前期の4月27日付で取得したペット用品事業の売上が増加したことにより、当連結会年度の売上高は、前期並みの171億6百万円（前期比0.1%減）となりました。

利益面では、原材料価格の高騰等の影響は引続きあるものの、経営の効率化に努めた結果、営業利益は前期比で6.7%増加し8億4千4百万円となりましたが、前期には、東日本物流センター開設に伴う補助金収入、株式会社ザ・ペットにおける生命保険解約返戻金収入及び遊休地の売却益等の計上があった影響により、経常利益は前期比で7.2%減少し9億2千3百万円となりました。

さらに、連結子会社である㈱アサヒロジストにおいて、同社元従業員による業務上横領が発覚したことを受け、当連結会計年度における被害金額2億1百万円を特別損失に計上したことから、親会社株主に帰属する当期純利益は前期比で41.8%減少し3億8千万円となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

#### <塗料事業>

当事業の売上高は76億1千2百万円（前期比4.0%減）、セグメント利益は4億8千1百万円（前期比24.2%増）となりました。

#### <D I Y用品事業>

当事業の売上高は52億2千4百万円（前期比6.4%減）となり、セグメント利益は1億5千2百万円（前期比45.3%減）となりました。

#### <ペット用品事業>

当事業の売上高は40億5千5百万円（前期比19.1%増）となり、セグメント利益は8千6百万円（前期比2804.7%増）の利益となりました。

#### <その他>

その他の事業の売上高は2億2千2百万円（前期比4.1%減）、セグメント利益は1億2千3百万円（前期比1.0%増）となりました。

### (2) 当期の財政状態の概況

#### (資産)

当連結会計年度末における資産合計は215億7千3百万円となり、前連結会計年度末に比べて5千3百万円増加いたしました。これは主に現金及び預金の減少2億3百万円、売掛金の増加1億3百万円、商品及び製品の減少1億8千8百万円、のれんの減少1億4千4百万円、投資有価証券の増加4億2百万円によるものです。

#### (負債)

当連結会計年度末における負債合計は78億6千8百万円となり、前連結会計年度末に比べて1億2千万円減少いたしました。これは主に支払手形及び買掛金の減少2億2千4百万円、電子記録債務の増加2億1千9百万円、短期借入金の減少1億9千万円、未払法人税等の減少1億4千3百万円、社債の増加3億円、長期借入金の減少2億7千1百万円、繰延税金負債の増加1億7千5百万円によるものです。

#### (純資産)

当連結会計年度末における純資産合計は137億4百万円となり、前連結会計年度末に比べて1億7千4百万円増加いたしました。これは主に利益剰余金の増加1億6千4百万円、自己株式の増加2億8千3百万円、その他有価証券評価差額金の増加2億7千5百万円によるものです。この結果、自己資本比率は63.5%（前連結会計年度末は62.9%）となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末と比較して2億3百万円減少し、39億6百万円（前期比5.0%減）となりました。その主な要因につきましては以下のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、得られた資金は8億4千1百万円（前期比139.9%増）となりました。これは主に、税金等調整前当期純利益7億3千5百万円、減価償却費3億5千万円、のれん償却額1億4千4百万円、貸倒引当金の増加額2億円、売上債権の増加1億8千6百万円、棚卸資産の減少額1億3千6百万円、長期未収入金の増加額2億1百万円、未払消費税等の増加額1億8百万円及び法人税等の支払額4億7千3百万円によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、使用した資金は3億1千6百万円（前期比77.5%減）となりました。これは主に、有形固定資産の取得3億4百万円支出によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、使用した資金は7億3千3百万円（前期は7億7千2百万円の獲得）となりました。これは主に、短期借入金の純減少額1億9千万円、長期借入金の返済による支出2億7千1百万円、社債の発行による収入7億8千6百万円、社債の償還による支出5億円、自己株式の取得による支出3億1千4百万円及び配当金の支払額2億1千6百万円によるものです。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2020年3月期	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期
自己資本比率 (%)	66.1	65.8	67.2	62.9	<u>63.5</u>
時価ベースの 自己資本比率 (%)	36.4	39.3	36.4	31.1	30.1
キャッシュ・フロー対 有利子負債比率 (年)	2.8	2.0	2.2	11.7	<u>4.7</u>
インタレスト・ カバレッジ・レシオ (倍)	107.5	173.2	154.0	21.8	<u>44.1</u>

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

(注1) いずれも連結ベースの財務数値により計算しております。

(注2) 株式時価総額は自己株式を除く発行済株式数をベースに計算しております。

(注3) キャッシュ・フローは、営業キャッシュ・フローを利用しております。

(注4) 有利子負債は連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。

(4) 今後の見通し

ウクライナ・中東情勢の長期化、世界的な原材料価格やエネルギー価格の高騰及び為替の影響など当社グループの事業へ与える影響は不透明であり、今後も厳しい経営環境が続くものと予想されます。

次期の業績の見通しにつきましては、売上高は180億円、営業利益10億円、経常利益11億円、親会社株主に帰属する当期純利益7億5千万円を予想しております。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社では、配当政策を経営上の最重点課題のひとつと認識しております。利益配分につきましては、業績の動向や配当性向を考慮しつつ、将来の事業発展等を見据えた経営基盤の強化を総合的に勘案し、かつ安定配当の維持にも配慮して決定することを基本方針としております。

この基本方針に則り、当期の期末配当につきましては1株当たり30円とさせていただき予定であり、中間配当1株当たり30円と合わせて、年間配当は60円となる予定です。

次期の配当につきましては、中間配当1株当たり30円と期末配当1株当たり30円を合わせて年間配当60円とさせていただき予定であります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループの事業は、主に日本国内で行われており、企業間及び経年での比較可能性を確保するため、当面は日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,109,742	3,906,108
受取手形	353,700	371,916
売掛金	2,475,929	2,579,866
電子記録債権	696,793	760,624
商品及び製品	2,808,173	2,619,511
仕掛品	26,942	30,788
原材料及び貯蔵品	259,936	307,971
その他	199,781	161,272
貸倒引当金	△33,142	△32,354
流動資産合計	10,897,856	10,705,705
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	7,757,053	7,865,082
減価償却累計額	△5,476,148	△5,639,140
建物及び構築物 (純額)	2,280,904	2,225,942
機械装置及び運搬具	2,442,391	2,511,034
減価償却累計額	△2,027,112	△2,129,792
機械装置及び運搬具 (純額)	415,278	381,242
工具、器具及び備品	1,042,687	1,051,586
減価償却累計額	△949,115	△974,008
工具、器具及び備品 (純額)	93,571	77,577
土地	3,503,567	3,602,983
リース資産	294,785	303,193
減価償却累計額	△244,147	△277,425
リース資産 (純額)	50,637	25,767
建設仮勘定	2,409	1,649
有形固定資産合計	6,346,368	6,315,162
無形固定資産		
のれん	879,376	734,821
その他	226,378	223,044
無形固定資産合計	1,105,755	957,865
投資その他の資産		
投資有価証券	2,499,807	2,902,197
長期未収入金	—	201,471
保険積立金	397,436	399,975
その他	293,365	312,418
貸倒引当金	△20,855	△221,452
投資その他の資産合計	3,169,754	3,594,610
固定資産合計	10,621,878	10,867,639
資産合計	21,519,735	21,573,344



(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,450,232	1,226,039
電子記録債務	377,999	597,662
短期借入金	1,280,000	1,090,000
1年内返済予定の長期借入金	271,428	271,428
1年内償還予定の社債	500,000	500,000
リース債務	28,459	24,601
未払法人税等	284,106	140,485
未払消費税等	65,894	148,433
未払費用	283,114	344,863
賞与引当金	163,793	120,797
役員賞与引当金	40,000	10,000
その他	87,766	83,278
流動負債合計	4,832,795	4,557,589
固定負債		
社債	1,000,000	1,300,000
長期借入金	1,042,858	771,430
リース債務	28,761	4,316
繰延税金負債	132,278	307,317
役員退職慰労引当金	1,145	—
退職給付に係る負債	897,773	873,963
その他	54,159	54,159
固定負債合計	3,156,975	3,311,186
負債合計	7,989,771	7,868,776
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,869,017	5,869,017
資本剰余金	4,171,330	4,170,091
利益剰余金	4,261,307	4,425,537
自己株式	△1,814,323	△2,097,460
株主資本合計	12,487,332	12,367,186
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,055,118	1,330,568
退職給付に係る調整累計額	△12,487	6,813
その他の包括利益累計額合計	1,042,631	1,337,381
純資産合計	13,529,963	13,704,567
負債純資産合計	21,519,735	21,573,344

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	17,130,859	17,106,404
売上原価	11,772,457	11,794,491
売上総利益	5,358,402	5,311,912
販売費及び一般管理費	4,566,754	4,467,460
営業利益	791,648	844,452
営業外収益		
受取利息	2,396	1,752
仕入割引	28,835	23,672
受取配当金	54,292	57,058
保険解約返戻金	55,162	609
補助金収入	62,721	19,669
その他	48,813	40,911
営業外収益合計	252,222	143,674
営業外費用		
支払利息	20,481	18,828
株主優待費用	7,955	9,079
再商品化委託料	5,909	4,108
社債発行費	—	12,057
寄付金	—	8,000
その他	14,403	12,889
営業外費用合計	48,750	64,962
経常利益	995,120	923,164
特別利益		
固定資産売却益	91,089	—
投資有価証券売却益	29	13,439
特別利益合計	91,119	13,439
特別損失		
投資有価証券評価損	2,199	—
貸倒引当金繰入額	—	201,471
減損損失	3,500	—
特別損失合計	5,700	201,471
税金等調整前当期純利益	1,080,538	735,131
法人税、住民税及び事業税	424,237	327,943
法人税等調整額	2,642	26,702
法人税等合計	426,879	354,646
当期純利益	653,659	380,485
親会社株主に帰属する当期純利益	653,659	380,485

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
当期純利益	653,659	380,485
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	112,068	275,450
退職給付に係る調整額	△7,762	19,300
その他の包括利益合計	104,306	294,750
包括利益	757,965	675,235
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	757,965	675,235

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位: 千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	5,869,017	4,171,826	3,815,007	△1,543,062	12,312,788
当期変動額					
剰余金の配当			△207,359		△207,359
親会社株主に帰属する当期純利益			653,659		653,659
自己株式の取得				△299,423	△299,423
自己株式の処分		△496		28,162	27,666
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					—
当期変動額合計	—	△496	446,299	△271,260	174,543
当期末残高	5,869,017	4,171,330	4,261,307	△1,814,323	12,487,332

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	943,050	△4,724	938,325	13,251,114
当期変動額				
剰余金の配当				△207,359
親会社株主に帰属する当期純利益				653,659
自己株式の取得				△299,423
自己株式の処分				27,666
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	112,068	△7,762	104,306	104,306
当期変動額合計	112,068	△7,762	104,306	278,849
当期末残高	1,055,118	△12,487	1,042,631	13,529,963

当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	5,869,017	4,171,330	4,261,307	△1,814,323	12,487,332
当期変動額					
剰余金の配当			△216,254		△216,254
親会社株主に帰属する当期純利益			380,485		380,485
自己株式の取得				△314,070	△314,070
自己株式の処分		△1,239		30,933	29,694
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	—	△1,239	164,230	△283,137	△120,146
当期末残高	5,869,017	4,170,091	4,425,537	△2,097,460	12,367,186

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	1,055,118	△12,487	1,042,631	13,529,963
当期変動額				
剰余金の配当				△216,254
親会社株主に帰属する当期純利益				380,485
自己株式の取得				△314,070
自己株式の処分				29,694
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	275,450	19,300	294,750	294,750
当期変動額合計	275,450	19,300	294,750	174,604
当期末残高	1,330,568	6,813	1,337,381	13,704,567

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	1,080,538	735,131
減価償却費	345,310	350,849
減損損失	3,500	—
のれん償却額	132,508	144,555
社債発行費	—	12,057
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△29,374	△42,996
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	—	△30,000
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△10,502	200,864
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△19,480	3,992
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△6,519	△1,145
株式報酬費用	26,802	27,357
固定資産処分損益 (△は益)	△90,746	—
為替差損益 (△は益)	△4,022	△4,703
投資有価証券評価損益 (△は益)	2,302	—
投資有価証券売却損益 (△は益)	△29	△13,439
受取利息及び受取配当金	△56,717	△58,811
支払利息	20,481	18,828
売上債権の増減額 (△は増加)	39,198	△186,042
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△220,460	136,780
長期未収入金の増減額 (△は増加)	—	△201,471
仕入債務の増減額 (△は減少)	△258,082	△4,530
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△83,288	108,284
その他	△125,931	79,389
小計	745,491	1,274,947
利息及び配当金の受取額	57,040	58,811
利息の支払額	△16,084	△19,058
法人税等の支払額	△435,779	△473,444
営業活動によるキャッシュ・フロー	350,667	841,255
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△335,476	△304,453
有形固定資産の売却による収入	100,441	—
無形固定資産の取得による支出	△8,882	△15,445
投資有価証券の取得による支出	△6,409	△6,336
投資有価証券の売却による収入	57	19,533
投資有価証券の償還による収入	200,000	—
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△1,174,696	—
貸付けによる支出	—	△600
貸付金の回収による収入	371	436
保険積立金の積立による支出	△180,452	△2,538
投資その他の資産の増減額 (△は増加)	40	△6,685
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,405,006	△316,088
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	700,000	△190,000
長期借入れによる収入	1,200,000	—
長期借入金の返済による支出	△85,714	△271,428
社債の発行による収入	—	786,737
社債の償還による支出	△500,000	△500,000
リース債務の返済による支出	△28,480	△28,281
自己株式の売却による収入	22	169
自己株式の取得による支出	△305,195	△314,070
配当金の支払額	△208,027	△216,513
財務活動によるキャッシュ・フロー	772,604	△733,386

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
現金及び現金同等物に係る換算差額	4,719	4,584
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△277,014	△203,634
現金及び現金同等物の期首残高	4,386,757	4,109,742
現金及び現金同等物の期末残高	4,109,742	3,906,108

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2023年6月29日開催の取締役会の決議に基づき、譲渡制限付株式報酬としての自己株式16,939株の処分を行っております。また、2023年8月10日の取締役会の決議に基づき、自己株式56,000株の取得を行いました。さらに、2023年11月10日の取締役会の決議に基づき、自己株式114,900株の取得を行いました。この結果、当連結会計年度において、資本剰余金が1,239千円減少し、自己株式が283,137千円増加したこと等により、当連結会計年度末において自己株式が2,097,460千円となっております。

(重要な子会社の異動)

当社グループにおける重要性は低くはありますが、当連結会計期間において、新たに設立いたしました株式会社サンパペルを連結の範囲に含めております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、主にDIY製品を取り扱っており、取り扱う製品・サービス別に包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。したがって、当社グループは、製品・サービス別のセグメントから構成されており、「塗料事業」、「DIY用品事業」及び「ペット用品事業」の3つを報告セグメントとしております。

「塗料事業」は、家庭用塗料、工業用塗料等の塗料に係る製品・サービスを取り扱っております。「DIY用品事業」は塗料関係を除く家庭で使用される住宅メンテナンス用品、園芸用品等の製品・サービスを取り扱っております。「ペット用品事業」はペットフード、ペット用品等の製品・サービスを取り扱っております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場実勢価格に基づいております。



3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額に関する情報及び収益の分解情報  
前連結会計年度（自2022年4月1日 至2023年3月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント				その他(注)	合計
	塗料事業	D I Y用品事業	ペット用品事業	計		
売上高						
顧客との契約から生じる収益	7,912,351	5,580,493	3,406,158	16,899,003	54,639	16,953,643
その他の収益	—	—	—	—	177,216	177,216
外部顧客への売上高	7,912,351	5,580,493	3,406,158	16,899,003	231,856	17,130,859
セグメント間の内部売上高又は振替高	18,155	—	—	18,155	—	18,155
計	7,930,506	5,580,493	3,406,158	16,917,158	231,856	17,149,014
セグメント利益	387,895	278,639	2,994	669,529	122,628	792,158
セグメント資産	11,975,991	5,145,704	2,607,220	19,728,916	1,491,710	21,220,626
その他の項目						
減価償却費	244,445	73,882	7,247	325,575	8,431	334,006
のれんの償却額	—	—	132,508	132,508	—	132,508
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	246,037	44,843	1,227,898	1,518,780	37,037	1,555,817

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、物流サービス業及び賃貸業等を含んでおります。

当連結会計年度（自2023年4月1日 至2024年3月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント				その他(注)	合計
	塗料事業	D I Y用品事業	ペット用品事業	計		
売上高						
顧客との契約から生じる収益	7,604,343	5,224,305	4,055,462	16,884,111	37,352	16,921,464
その他の収益	—	—	—	—	184,939	184,939
外部顧客への売上高	7,604,343	5,224,305	4,055,462	16,884,111	222,292	17,106,404
セグメント間の内部売上高又は振替高	8,400	—	—	8,400	—	8,400
計	7,612,744	5,224,305	4,055,462	16,892,512	222,292	17,114,805
セグメント利益	481,686	152,312	86,985	720,984	123,812	844,797
セグメント資産	11,859,094	5,335,556	2,744,735	19,939,385	1,584,403	21,523,789
その他の項目						
減価償却費	227,658	91,722	7,827	327,207	23,641	350,849
のれんの償却額	—	—	144,555	144,555	—	144,555
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	103,215	203,918	7,100	314,233	2,857	317,090

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、物流サービス業及び賃貸業等を含んでおります。

4. 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

売上高	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	16,917,158	16,892,512
「その他」の区分の売上高	231,856	222,292
セグメント間取引消去	△18,155	△8,400
連結財務諸表の売上高	17,130,859	17,106,404

(単位：千円)

利益	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	669,529	720,984
「その他」の区分の利益	122,628	123,812
セグメント間取引消去	△509	△345
連結財務諸表の営業利益	791,648	844,452

(単位：千円)

資産	前連結会計年度	当連結会計年度
報告セグメント計	19,728,916	19,939,385
「その他」の区分の資産	1,491,710	1,584,403
全社資産（注）	299,108	49,555
連結財務諸表の資産合計	21,519,735	21,573,344

(注) 全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない賃貸施設等であります。

(単位：千円)

その他の項目	報告セグメント計		その他		調整額		連結財務諸表計上額	
	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度	前連結会計年度	当連結会計年度
減価償却費	325,575	327,207	8,431	23,641	11,304	—	345,310	350,849
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	1,518,780	314,233	37,037	2,857	1,419	—	1,557,237	317,090

(注) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額は、主に賃貸施設の設備投資額であります。

5. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

前連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

報告セグメントに配分されていない減損損失は3,500千円であります。

また、株式会社ザ・ペットの株式を全数取得し連結子会社としたことにより、新たなセグメントの「ペット用品事業」にのれんが発生しております。なお、「ペット用品事業」セグメントに配分されたのれんの償却額は132,508千円、未償却残高は879,376千円であります。

当連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

「ペット用品事業」セグメントに配分されたのれんの償却額は144,555千円、未償却残高は734,821千円であります。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり純資産	3,733円49銭	3,950円04銭
1株当たり当期純利益	175円53銭	106円35銭

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	653,659	<u>380,485</u>
普通株主に帰属しない金額 (千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	653,659	<u>380,485</u>
普通株式の期中平均株式数 (千株)	3,723	3,577

(重要な後発事象)

(第三者割当による自己株式の処分について)

当社は、2024年5月9日開催の取締役会において、一般財団法人アサヒペンひかり財団の社会貢献活動を継続的及び安定的に賛助する目的で第三者割当による自己株式の処分を行うことを決議いたしました。

なお、本自己株式の処分に関しましては、2024年6月27日開催の第78期定時株主総会にて承認されております。

詳細については、2024年5月9日公表の「一般財団法人アサヒペンひかり財団の社会貢献賛助を目的とした第三者割当による自己株式の処分に関するお知らせ」をご覧ください。